(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-171011

(43)公開日 平成7年(1995)7月11日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	F I	技術表示箇所
A 4 4 B 18/00			
D 0 4 H 1/48	В		
11/08			

審査請求 未請求 請求項の数6 FD (全 4 頁)

			-
(21)出願番号	特願平5-343272	(71)出願人	000229542
			日本パイリーン株式会社
(22)出顧日	平成5年(1993)12月17日		東京都千代田区外神田2丁目14番5号
		(72)発明者	高橋 圭輔
			茨城県猿島郡総和町大字北利根7番地 日
			本パイリーン株式会社内
		(72)発明者	木村 英雄
			茨城県猿島郡総和町大字北利根7番地 日
			本バイリーン株式会社内
		(74)代理人	弁理士 熊田 和生

(54) 【発明の名称】 面ファスナー雌材及びその製造方法

(57)【要約】 , (修正有)

【目的】 手術衣、下着等の衣服、おむつカバー等の主 として使い捨ての用途に使用する簡便な面ファスナー雌 材の提供。

【構成】 繊細質の布又は不織布の基布にニードルパン チによりループを形成して面ファスナー雌材とする。な お基布は熱収縮性のあるものが好しい。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 片面に多数のループが形成されているウ ェブからなることを特徴とする面ファスナー雌材。

【請求項2】 ウェブが単層または複層であることを特 徴とする請求項1に記載の面ファスナー雌材。

【請求項3】 ウェブに基布が積層されていることを特 徴とする請求項1に記載の面ファスナー雌材。

【請求項4】 ウェブまたは基布が熱収縮性であること を特徴とする請求項1~3に記載の面ファスナー雌材。

【請求項5】 ウェブまたはウェブと基布とをウェブ側 10 からニードルパンチしてウェブの片面に多数のループを 形成し、他面を接着性物質で固着することを特徴とする 面ファスナー雌材の製造方法。

【請求項6】 請求項4に記載のウェブまたはウェブと 基布とをニードルパンチした後、熱収縮することを特徴 とする面ファスナー雌材の製造方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この出願発明は、手術衣、下着等 使用する簡便な面ファスナー雌材に関するものである。 [0002]

【従来の技術】従来、面ファスナーは、ループあるいは アーチ形の雌形素子を織物等の片面に形成した雌材と、 前記雌形素子と係合する鈎形あるいはきのこ状の膨頭形 等の立毛状雄形素子を織物等の片面に形成した雄材と を、それぞれ布帛にとりつけて、両方の布帛を圧接接合 させる係合具として用いられている。例えば、面ファス ナー雌材は、ナイロンやポリエステル等の合成樹脂のマ ルチフィラメントやモノフィラメントのループあるいは 30 アーチ形の雌形素子を片面に有する編物等から形成され ており、一方、面ファスナー雄材はナイロン,ポリエチ レン、ポリプロピレン等のモノフィラメントの鈎形ある いはきのこ状の膨頭形等からなる立毛状雄形素子を織物 等の片面に形成しているものである。このような面ファ スナー雌材と面ファスナー雄材とを接合させた場合、非 常に強い接合力が得られる。しかし、用途によってそれ ほど強い接合力を必要としない場合もあり、このような ときには雄、雌の面ファスナーの接合面積を小さくする ことにより接合力を小さくしていたが、布帛等に取り付 40 ける際、雄、雄の面ファスナーの小片が小さすぎるの で、おむつカバー、衣服、下着、靴、鞄等への取付作業 に手間がかかり、面倒であった。また、面ファスナー雌 材は、パイル編物の構造であるため、寸法安定性が悪 く、使用しづらいものであった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】この出願発明は、この ような問題点を解決するものであり、とくに、使い捨て 製品に適した面ファスナー雌材を簡単な製造方法により 安価に提供することを目的とするものである。

[0004]

【課題を解決するための手段】この出願発明は、上記目 的を達成するものであって、ウェブ好ましくは収縮性ウ ェブに多数の繊維のループを形成した面ファスナー雌 材、ウェブをスパンボンドの不織布等の基布に積層し、 ニードルパンチすることにより多数の繊維のループを形 成した面ファスナー雌材およびそれらを製造する方法に 関する。

2

【0005】ループを形成するウェブの繊維としては、 通常、合成繊維、半合成繊維、再生繊維、天然繊維のい ずれであってもよいが、熱収縮性のアクリル繊維、ポリ アミド繊維、ポリエステル繊維がより好ましい。また、 ウェブは、ステープルのような短繊維ウェブであって も、スパンボンド等のような長繊維ウェブであってもよ いし、これらの混合されたものでもよい。ニードリング するウェブは、単独または多層のウェブであってもよい し、スパンボンド不織布、割布等の基布の上に重ねたも のであってもよい。とくに、ウェブまたは基布が熱収縮 性であれば、形成されるループの密度が高くなるのでよ の衣服、おむつカバー、等の主として使い捨ての用途に 20 り好ましい。ウェブの目付は10~100g/m²が好 ましく、15~70g/m²がより好ましい。

> 【0006】ウェブまたは基布が、伸縮性であれば、衣 服、おむつカバー等の布帛に使用した場合、布帛の伸縮 性を損なわないので好ましい。伸縮性のあるウェブまた は基布としては、ポリウレタンスパンボンド不織布、三 次元クリンプを有する不織布等があり、好適に使用でき る。

【0007】ウェブの繊維は、繊度が1デニール以上の ものが好ましく、3デニール以上のものがとくに好まし い。繊度が1デニール未満の場合、ループがへたり易 く、雄材との接合がしにくいことがある。繊維の強度と しては、単繊維強度が2g/デニール以上が好ましく、 2g/デニール未満の場合は、多数のループが形成され た表面へファスナー雄材を接合させて引き剥すとき、形 成されたループが切断したり、繰り返しの使用で接合力 が低下してしまうことがあるので好ましくない。

【0008】また、ニードルパンチで形成される雌材の ループは、雄材との接合力の上から、密度が高い方が、 また、数が多い方が好ましい。ループの高さは、0.3 mm以上が好ましく、O.5mm以上がとくに好まし い。ループの高さが0.3mm未満では、ファスナー雄 材の鈎形あるいはきのこ状の脳頭形等からなる立毛状雄 形素子と接合しにくくなり、満足な接合力が得られにく くなることがあるので好ましくない。ループの数は1 c m²当たり10個以上が好ましく、とくに30個以上が 好ましい。ループの数が1cm²当たりの数が10個未 満の場合には、その数が少ないため接合力が乏しくなる ことがあり好ましくない。ループは、ウェブに、または 基布と積層した場合はウェブ側からニードルパンチする 50 ことにより作製されるが、針密度は、20~300本/

c m2が好ましく、40~150本/c m2がとくに好ま しい。

【0009】ニードルパンチに用いるニードルは、とく に限定されないが、ニードルのブレード断面が三角形ま たは略四角形等で、ブレードの先端から等距離の位置 に、3個または4個等の複数のバーブが配置されたいわ ゆるクラウンバーブニードルであれば、形成されるルー プの高さがほぼ一定になるので、接合力もほぼ一定にな りやすく、好ましい。また、いわゆる、フォークニード ルであれば、ループが束状に形成されるので、接合力も 高くなりやすく、好ましい。

【0010】ウェブを十分に固着する場合は、片面にル ープを形成した後に、他面のウェブに接着性物質で処理 することによって行う。接着性物質としては、一般の合 成樹脂、合成ゴム等の接着剤、例えば、アクリル樹脂、 ポリウレタン樹脂、ポリエチレン樹脂、ポリビニルアル コール樹脂、ポリ塩化ビニル樹脂、NBR、SBR等の 接着剤をエマルジョン、溶剤等で用いることができ、ウ ェブの種類により、最適な接着剤を選択すればよい。固 着方法としては、ループを形成していないウェブの他面 20 からなるバインダーを高粘度で塗布し、130℃で3分 に、エマルジョン型あるいは溶剤型接着剤を塗布した り、溶融した樹脂をTダイからウェブ上に押し出した り、あるいは、熱融着性フィルムを加熱状態でウェブ上 にラミネートしたりして、ウェブの他面の固着を充分に 行うことができる。固着によりウェブのループが抜けに くくなるので、ファスナーとして使用するときに、接合 力をより高くすることができる。

【0011】この出願発明の、表面に多数のループを有 するウェブを面ファスナー雌材として用いると、従来の パイル編物に比較して切り口が解れず、寸法安定性がよ 30 いので、縫製加工時等の取り扱いに優れている。ループ の構成繊維として単繊維繊度が2g/デニール以上のも のを用いると、雄材素子との接合後の剥離に際して、繊 維が切断しにくくなるので、繰り返しの剥離強度を大幅 に向上させることができる。

【0012】以下、この出願発明を実施例によりさらに 具体的に説明する。なお、接合力の試験方法はつぎのよ うにして行った。

[接着力の試験方法]面ファスナーの雄材と雌材との接 合力を示す剥離強さ及び引張剪断強さは、JIS L3 416の面ファスナーの試験方法に準じて行った。雄材 としてのマッシュルームテープに試験片の雌材を接合す るのに接合用ローラとして、ファスナーの有効幅1 cm 当たり2kgfの加重を加えることができるが平滑な表 面の円筒形ローラを用いた。剥離強さは、有効幅25m mの雄材と有効幅25mmの雌材の試験片とを、端部を 同じ方向にして全体を3cmだけ重ね、接合用ローラを 2往復させて接合した。つぎに、引張試験機の5 c m間 のつかみに他の端部をそれぞれ装着し、引張速度20 c

5点の極大値と極小値の平均値をとり、単位幅1cmあ たりの剥離強さ (gf/cm)とした。つぎに、引張剪 断強さは、有効幅25mmの雄材と有効幅25mm雄材 の試験片とを端部を反対方向にして全体を3cmだけ重 ね、接合用ローラを2往復させて接合した。つぎに、引 張試験機のつかみに、他の端部をそれぞれ装着し、引張 速度20cm/minで引張った。分離するときに示す 各試験片の最大値を測定し、単位面積当たりの引張剪断 強さ(kgf/cm²)とした。結果はいずれも、5枚 の試験片の平均値で表した。

[0013]

【実施例】

実施例1

3デニール、76mmの熱収縮性のアクリル繊維からな る目付30g/m²のウェブにクラウンバーブニードル により、針密度50本/cm²、針深さ10mmでニー ドルパンチを行い、片面に多数のループを形成し、16 5℃で3分間熱処理して面積で25%収縮させた後、他 面にポリアクリル酸ブチルを主成分とするエマルジョン 間熱処理してループをより強く固定した。作製された面 ファスナー雌材は、目付 73g/m²、厚さ 0.8 9mm、剥離強さ 33.7gf/cm、引張剪断強さ 0.28 kgf/cm²を有するものであった。

【0014】実施例2

6デニール、76mmのポリエステル繊維からなる目付 15g/m²のウェブを、目付20g/m²のポリプロピ レンのスパンボンド不織布の基布上に積層し、ウェブ側 からクラウンバーブニードルにより針密度50本/cm 2、針深さ10mmでニードルパンチを行い、一体化す ると共にスパンボンド不織布の表面に多数のループを形 成し、165℃で3分間熱処理してスパンボンド不織布 を面積で25%収縮させた後、ウェブ側からポリアクリ ル酸ブチルを主成分とするエマルジョンからなるバイン ダーを泡状で含浸させ、130℃で3分間熱処理してル ープをより強く固定した。作製された面ファスナー雌材 は、目付 76g/m²、厚さ 1.55mm、剥離強 さ 46.0gf/cm、引張剪断強さ 0.35kg f/cm²を有するものであった。

【0015】実施例3

6デニール、76mmのポリエステル繊維からなる目付 15g/m²のウェブを、3デニール、76mmの熱収 縮性のアクリル繊維からなる目付15g/m²のウェブ 上に積層し、ポリエステル繊維のウェブ側からクラウン バーブニードルにより針密度100本/cm²、針深さ 8mmでニードルパンチを行い、一体化すると共に、ア クリル繊維のウェブ側の表面に多数のループを形成し、 実施例1と同様に、165℃で3分間熱処理して面積で 25%収縮させた後、ポリエステル繊維のウェブ側に溶 m/minで剥離した。剥離するときに示す各試験片の 50 融したポリエチレン樹脂をTダイから厚み30μmで押

し出し、ロールで圧着して、ループをより強く固定し た。作製された面ファスナー雌材は、目付 70g/m ²、厚さ 1.18mm、剥離強さ 27.4gf/c m、引張剪断強さ 0.27 kgf/cm²を有するも のであった。

【0016】実施例4

【0017】実施例5

6デニール、76mmのポリアミド繊維からなる目付5 Og/m²のウェブを、クラウンバーブニードルにより 針密度100本/ cm^2 、針深さ8mmでニードルパン チを行い、片面に多数のループを形成し、他面に120 10 【0018】 ℃に加熱したエチレンー酢酸ビニル共重合樹脂からなる 厚さ30μmの熱融着性フィルムを、積層し、ロールで 圧着してウェブをより強く固定した。作製された面ファ スナー雌材は、目付72g/m²、厚さ0.82mm、 剥離強さ 48.4gf/cm、引張剪断強さ 0.2 $7 k g f / c m^2 を有するものであった。$

6

ポリプロピレン樹脂を溶融紡糸し、コンベアネット上に 集積した目付60g/m²のスパンボンドのウェブを、 わずかに熱圧着した後、クラウンバーブニードルにより 針密度80本/cm²、針深さ8mmでニードルパンチ を行い、片面に多数のループを形成し、他面を150℃ の加熱ドラムに押しあてて強く固定した。作製された面 ファスナー雌材は、目付65g/m²、厚さ0.85m m、剥離強さ 49.3gf/cm、引張剪断強さ 0.34kgf/cm²を有するものであった。

【発明の効果】この出願発明の面ファスナー雌材は、従 来のパイル編物の構造からなる面ファスナー雌材に比べ て、切り口が解れず、寸法安定性がよく、加工時に取り 扱いやすく、また、低コストで生産できるので、手術 衣、おむつカバー、包装材等の使い捨て製品に使用する のに好適である。

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This application invention relates to the simple surface fastener female material used for applications of mainly throwing away, such as clothes, such as a surgical gown and underwear, and a diaper cover.

[0002]

[Description of the Prior Art] Conventionally, a surface fastener attaches for a textile the female material which formed the loop formation or the female form component of the voussure in one side, such as textiles, and the male material which formed piloerection-like male type components, such as a ** form which engages with said female form component, or a **** form of fungoid, in one side, such as textiles, respectively, and is used as an engagement implement which carries out pressure-welding junction of both textiles. For example, surface fastener female material is formed from knitting which has the loop formation of the multifilament of synthetic resin, such as nylon and polyester, or a monofilament, or the female form component of the voussure on one side, and, on the other hand, surface fastener male material forms the piloerection-like male type component which consists of a ** form of monofilaments, such as nylon, polyethylene, and polypropylene, or a **** form of fungoid in one side, such as textiles. When such surface fastener female material and surface fastener male material are joined, the very strong junction force is acquired. However, although the junction force was made small by not needing so strong the junction force, and making small the plane-of-composition product of the surface fastener of a male and a female by the application when such, since the wafer of the surface fastener of a male and a female was too small in case it attached in a textile etc., the attachment to a diaper cover, clothes, underwear, shoes, a bag, etc. took time and effort, and it was troublesome. Moreover, since surface fastener female material was the structure of pile knitting, dimensional stability was bad and was what it is hard to use.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] This application invention solves such a trouble and aims at offering cheaply the surface fastener female material which was suitable for the disposable product especially by the easy manufacture approach.

[0004]

[Means for Solving the Problem] that to which this application invention attains the above-mentioned purpose -- it is -- a web -- it is related with the approach of manufacturing the surface fastener female material and them in which the loop formation of much fiber was formed, by carrying out the laminating of the surface fastener female material and the web in which the loop formation of much fiber was formed to base fabrics, such as a nonwoven fabric of span bond, and carrying out needle punch to a contractile web preferably.

[0005] As fiber of the web which forms a loop formation, although you may be any of a synthetic fiber, a semi-synthetic fiber, are generated fiber, and a natural fiber, the acrylic fiber of heat shrink nature, a polyamide fiber, and polyester fiber are usually more desirable. Moreover, a web may be a staple fiber

web like a staple, or may be continuous glass fiber webs, such as span bond, and these mixed things are sufficient as it. The web which carries out needling may be an independent or multilayer web, and may be piled up on base fabrics, such as a span bond nonwoven fabric and ****. If a web or a base fabric is heat shrink nature, since the consistency of the loop formation formed will become high especially, it is more desirable. The eyes of a web have desirable 10 - 100 g/m2, and its 15 - 70 g/m2 is more desirable. [0006] When the web or the base fabric was elasticity and it uses it for textiles, such as clothes and a diaper cover, since the elasticity of a textile is not spoiled, it is desirable. As an elastic web or a base fabric, there are a polyurethane span bond nonwoven fabric, a nonwoven fabric which has three-dimensions crimp, and it can be used suitably.

[0007] A thing 1 deniers or more has desirable fineness, and the fiber of a web has especially a desirable thing 3 deniers or more, the case where fineness is less than 1 denier -- a loop formation -- setting -- easy -- it may be hard to carry out junction to male material As reinforcement of fiber, single fiber reinforcement is desirable in 2g/denier or more, and when it is less than 2g/denier, and joining fastener male material to the front face in which many loop formations were formed, lengthening and removing, since the formed loop formation may cut or the junction force may decline by use of a repeat, it is not desirable.

[0008] Moreover, the more numerous one of the direction [the consistency from the junction force with male material is high] is [the loop formation of the female material formed by needle punch] desirable. The height of a loop formation has 0.3 desirablemm or more, and especially its 0.5mm or more is desirable. Since the satisfactory junction force may become are hard coming to join the height of a loop formation to the piloerection-like male type component which consists of a ** form of fastener male material, or a **** form of fungoid in less than 0.3mm, and is hard to be acquired, it is not desirable. As for the number of loop formations, ten or more per two are desirable 1cm, and especially its 30 or more pieces are desirable. When the number of loop formations is [the number per two] less than ten 1cm, since there are few the numbers, it becomes [the junction force] scarce and is not desirable. Although it is produced by carrying out needle punch from a web side when the laminating of the loop formation is carried out to a web or a base fabric, as for a needle consistency, 2 is [20-300 / /] desirable cm, and especially 2 is [40-150 / /] desirable cm.

[0009] Although not limited, if the blade cross section of a needle is a triangle or an abbreviation square and it is the so-called crown varve needle by which two or more varves, such as three pieces or four etc. pieces, have been arranged from the tip of a blade in the equidistant location, since the height of the loop formation formed will become almost fixed, the junction force also tends to become almost fixed and that of especially the needle used for needle punch is desirable. Moreover, if it is the so-called fork needle, since a loop formation will be formed in the shape of a bundle, the junction force also tends to become high and is desirable.

[0010] When fully fixing a web, after forming a loop formation in one side, it carries out by processing by the adhesive matter to the web of other sides. What is necessary is to be able to use adhesives, such as adhesives, for example, acrylic resin, such as common synthetic resin and synthetic rubber, polyurethane resin, polyethylene resin, polyvinyl alcohol resin, polyvinyl chloride resin, and NBR, SBR, with an emulsion, a solvent, etc. as adhesive matter, and just to choose the optimal adhesives according to the class of web. on the other hand as the fixing approach, the web which does not form the loop formation is alike, the resin which applied an emulsion mold or solvent type adhesive, or was fused can be extruded on a web from a T die, or a thermal melting arrival nature film can be laminated on a web in the state of heating, and the other sides of a web can fully be fixed. Since it is hard coming to escape the loop formation of a web by fixing, the junction force can be made higher when using it as a fastener. [0011] when you use for the front face of this application invention the web which has many loop formations as surface fastener female material, a cut end should be known as compared with the conventional pile knitting -- since ** and dimensional stability are good, it excels in the handling at the time of sewing processing etc. If single fiber fineness uses a thing 2g [/denier] or more as configuration fiber of a loop formation, since it will be hard coming to cut fiber on the occasion of the exfoliation after junction for a male material component, the peel strength of a repeat can be raised sharply.

[0012] Hereafter, an example explains this application invention still more concretely. In addition, the test method of the junction force was performed as follows.

It reaches in the exfoliation strength which shows the junction force of the male material of a [test method of adhesive strength] surface fastener, and female material, and **** shearing strength is JIS. It carried out according to the test method of the surface fastener of L3416. As a roller for junction, although the load of 2kgf(s) could be added per effective width of 1cm of a fastener, the cylindrical shape roller of a smooth front face was used for joining the female material of a test piece to the mushroom tape as male material. Exfoliation strength carried out the edge in the same direction for the test piece of male material with an effective width of 25mm and female material with an effective width of 25mm, piled up the whole only 3cm, carried out 2 ****s of the rollers for junction, and was joined. Next, the grip for 5cm of a tension tester was equipped with other edges, respectively, and it exfoliated in speed-of-testing 20 cm/min. When exfoliating, the shown average of the maximal value of five points and the minimal value of each test piece was taken, and it considered as (gf/cm) in the exfoliation strength per unit width of face of 1cm. **** shearing strength made the next the test piece of male material with an effective width of 25mm and the effective width female material of 25mm, and made the edge the opposite direction, the whole was piled up only 3cm, 2 ****s of the rollers for junction were carried out, and it joined. Next, the grip of a tension tester was equipped with other edges, respectively, and it pulled by speed-of-testing 20 cm/min. When dissociating, the maximum of each shown test piece was measured, and it considered as the **** shearing strength per unit area (kgf/cm2). Each result was expressed with the average of the test piece of five sheets. [0013]

[Example]

To the web of eyes 30 g/m² which consists of an acrylic fiber of 13 deniers of examples, and 76mm heat shrink nature, with a crown varve needle Perform needle punch in 50 needle consistencies [/cm] 2 and a needle depth of 10mm, and many loop formations are formed in one side. after heat-treating for 3 minutes at 165 degrees C and making it contract 25% in area, the binder which consists of an emulsion which is alike on the other hand and uses polyacrylic acid butyl as a principal component was applied by hyperviscosity, it heat-treated for 3 minutes at 130 degrees C, and the loop formation was fixed more strongly. The produced surface fastener female material is eyes. 73 g/m2, thickness 0.89mm and exfoliation strength 33.7 gf/cm, **** shearing strength It was what has 0.28 kgf/cm2. [0014] The web of eyes 15 g/m2 which consists of 26 deniers of examples, and 76mm polyester fiber A laminating is carried out on the base fabric of 20g of eyes, and the span bond nonwoven fabric of the polypropylene of m2. A crown varve needle performs needle punch from a web side in 50 needle consistencies [/cm] 2 and a needle depth of 10mm. While unifying, many loop formations are formed in the front face of a span bond nonwoven fabric. After heat-treating for 3 minutes at 165 degrees C and shrinking a span bond nonwoven fabric 25% in area, it was foamy, the binder which consists of an emulsion which uses polyacrylic acid butyl as a principal component from a web side was infiltrated, it heat-treated for 3 minutes at 130 degrees C, and the loop formation was fixed more strongly. The produced surface fastener female material is eyes. 76 g/m2, thickness 1.55mm and exfoliation strength 46.0 gf/cm, **** shearing strength It was what has 0.35 kgf/cm2.

[0015] The web of eyes 15 g/m2 which consists of 36 deniers of examples, and 76mm polyester fiber A laminating is carried out on the web of eyes 15 g/m2 which consists of an acrylic fiber of heat shrink nature (3 deniers and 76mm). A crown varve needle performs needle punch from the web side of polyester fiber in 100 needle consistencies [/cm] 2 and a needle depth of 8mm, and while unifying Many loop formations are formed in the front face by the side of the web of an acrylic fiber. Like an example 1 After heat-treating for 3 minutes at 165 degrees C and making it contract 25% in area, the polyethylene resin fused to the web side of polyester fiber was extruded by the thickness of 30 micrometers from the T die, it was stuck by pressure with a roll, and the loop formation was fixed more strongly. The produced surface fastener female material is eyes. 70 g/m2, thickness 1.18mm and exfoliation strength 27.4 gf/cm, **** shearing strength It was what has 0.27 kgf/cm2.

[0016] the laminating of the thermal-melting arrival nature film with a thickness of 30 micrometers it is

thin from the ethylene-vinyl acetate copolymerization resin which performed needle punch for the web of eyes 50 g/m2 which consists of 46 deniers [of examples] and a 76mm polyamide fiber with the crown varve needle in 100 needle consistencies [/cm] 2 and a needle depth of 8mm, formed many loop formations in one side, boiled on the other hand, and was heated at 120 degrees C was carried out, it was stuck by pressure with a roll, and the web be fixed more strongly. The produced surface fastener female material is 0.82mm in eyes 72 g/m2 and thickness, and exfoliation strength. 48.4 gf/cm, **** shearing strength It was what has 0.27 kgf/cm2.

[0017] After carrying out melt spinning of the example 5 polypropylene resin and carrying out thermocompression bonding of the web of the span bond of eyes 60 g/m2 accumulated on the conveyor network slightly, the crown varve needle performed needle punch in 80 needle consistencies [/cm] 2 and a needle depth of 8mm, many loop formations were formed in one side, other sides were pressed against the 150-degree C heating drum, and it fixed strongly. The produced surface fastener female material is 0.85mm in eyes 65 g/m2 and thickness, and exfoliation strength. 49.3 gf/cm, **** shearing strength It was what has 0.34 kgf/cm2.

[Effect of the Invention] compared with the surface fastener female material which consists of structure of the conventional pile knitting, a cut end should understand the surface fastener female material of this application invention -- ** and dimensional stability are good, and since it is easy to deal with it at the time of processing and can produce by low cost, it is suitable to use it for disposable products, such as a surgical gown, a diaper cover, and a packing material.

[Translation done.]